

# 高 東京矢高 会 ニュース

発行日 平成25年3月30日  
 号数 第7号  
 発行 矢上高校卒業生会東京支部  
 発行人 神田恵介 編集人 三宅良一  
 事務局 千葉市若葉区若松町  
 九〇二一―二一―一五〇三

### 矢高卒業生

### 会東京支部

### 総会が開催

### される。

5月19日東京・五反田「ゆうぽう」と「6階」葛蒲の間で矢上高校卒業生会東京支部第三十七回総会が開催されました。神田恵介支部長(13期)のご挨拶の後、当日邑南町から遠路ご出席頂いた三宅美明校長(24期)渡辺生紀卒業生会会長(4期)から、矢上高校の近況とご挨拶を頂きました。



## いつまでも新発見

矢上高校卒業生会東京支部長

神田 恵介(13期) 井原出身

みなさんお元気ですか。

最近はいままでにない出来事が多く、いつも驚かされ新発見ばかりしています。びっくりしたり、感心したり、びびっていただけではいけません。自分で行動し、自分で新しい発見を創り出し、自分で楽しんでらいたいかですか。

私は今、ノルディックウォーキングをやっています。ノルディックウォーキングとは、名の通りノルディックスキーから来たもので2本のポールを使い後ろに押しながら前に歩くというものです。腕でポールを押し出した勢いで前に進みますので、足に負担がかからず膝や腰に良いと言われています。そして腕を使うので振り袖が引き締まります。また、2本のポールを持つことにより背筋がすつと立ち姿勢がよくなります。だんだん猫背になっている方はすくなくしゃくとした姿勢

に戻ります。そして、いろいろのところに歩きますので、いつもの身近な町でも発見はかりです。

今度、田舎に帰ったら矢上高校にNWクラブでも作つたらと勧めて、「ようかと思つています。皆様方も是非、ノルディックウォーキングを始めてみませんか。ノルディックウォーキングの発祥地フィンランドの格言

「健康であることは、個人の義務であり、美德である」

稲城NWクラブ公式ホームページ

稲城NW 検索

<http://inagi-nwclub.com>

Nordic Walking  
ノルディック ウォーキング



# 矢上卒業生半世紀

## 余りを過ぎて

徳永 静江(16期)

矢上高校卒業以来、早半世紀が過ぎようとしています。私が就職のため上京した年は、東京オリンピックが開催された昭和二十九年のことでした。五輪の5つの輪が青空高く描かれたその瞬間を今でも鮮明に覚えています。その後、自分の将来について考えるところがあつて「幼児教育」の専門分野を学び、東京都公立幼稚園に勤めました。仕事は楽しく充実していて、あつという間に定年を迎えてしまいました。縁あつて母校の大学に再就職、幼稚園教諭や保育士を目指す学生たちと共に学びつつ、5年間を過ごし定年となりました。昨年、今年と非常勤勤務となり、この夏は故郷「市木小学校・中学校」の同窓会に参加することができました。同級生五十六名中、すでに十二名が亡くなりました。生存者四十四名中二十四名の懐かしい友と再会できました。卒業以来なんと五十年ぶりに出会った人も十名余りいて、感動的でした。同窓会は亡き友を偲んで黙とうが始まりました。その後、二次会三次会といつまでも別れがたく、三年後の「古希の祝い」を約束し



懐かしい写真をお預かりしました。

昭和44年11月22日旅館植田にて

て会を閉じました。その折り偶然にも矢高(十六期生)の同窓会の一次案内状が舞い込みました。開催場所は京都です。今年は、ちょうど時間的なゆとりができたところで、小・中・高と同窓会すくめでこんなに嬉しいことはありません。今からとても楽しみです。先日は「人間ドック」に行つてまずは体調チェック、今後は健康に留意してひたすらその日を待ちたいと思います。矢高同窓会・東京支部の案内を頂きながら、一度も参加していませんが、元気でやっています。「古里は遠きにありて思うもの」この歳になつて今更ながら強く感じています。矢高同窓会のみならずの発展と皆様のご健康を心から願っています。

## 日本の夏・八月

山本立身(15期)

今年もやつて来ました日本の夏が、猛暑の八月、それは私の夏の始まりであります。

何故か私の中の夏は八月一日から始まるのです。その夏には二つの大切な出来事があるからであります。その第一は八月六日、八月九日、八月十五日へと続く一連の平和への祈りであります。それは昨年の三月十一日への福島原発へと連動するのであります。人間が制御出来ない核



懐かしい写真 その2

の力を見事実証したのが、二〇一一年三月十一日の福島原発です。それを私たちは一九四五年八月に広島と長崎で実証され八月十五日を迎えたわけでありませぬ。

(ところで私は一九四四年十二月八日生まれであります。つまりトラ・トラ・トラであります。)

三百万人以上の犠牲で失った尊い生命に私たちは深い鎮魂の祈りを捧げなくてはなるまい。それは平和への祈りであります。

私たちが忘れてはならない大切な出来事であります。さてその第二の事は、夏と言えば八月八日から開催される第九十四回全国高等学校野球選手権大会であります。

代表四十九校が郷土の名誉と誇りにかけて真紅の優勝旗を目指しております。

全国四千超校の代表が参加するこの大会に私も血・肉を燃やすのであります。その強い想いは母校矢上高校野球部が、今年こそは島根県代表として

阪神甲子園の夏空矢上高校の校歌をなびかせて欲しいと思うのは、私だけではないはずですよ。

私は夏が来れば、八月が来ればこの二つの事を大切な事としてこれからも、想わずにはいられません。平和を祈る心と母校矢上高校野球部の飛躍を祈ると同時に、矢高会のさらなる発展を期する様、私も微力ながら参画して行きます。ガンバレ日本、ガンバレ矢高会、二〇一二年八月。

### 平成二十四年度のお礼

### 今年度年会費のお願い

本支部の経費は、皆様方からの会費・寄付金で運営されております。二十四年度会費をお納め頂きますし

た皆様、ありがとうございます。大勢の方に協力頂きました。一口千円として何口でもお納め頂くことができるようになりました。払込用紙にて、お納め頂ければ幸いです。ゆうちょ銀行からの振込の場合は手数料がかかります。本年年度の会費をお納め下さいますようお願いいたします。

会費一口千円 何口でも

口座番号〇〇一四〇〇〇一七二二七七

金融機関からの振込用 口座番号

ゆうちょ銀行〇一九(ゼロイチキョウ)店

当座 〇〇七二二七七

口座名 矢上高校卒業生会 東京支部

### 平成二十四年度会費納入ご芳名

- 十口一万円 神田恵介(13期)
- 五口五千円 中村輝夫(4期) 沖慶雄
- 三好学(29期) 八田一利(15期) 横畑篤
- (21期) 四口四千元 山本立身(15期)
- 三口三千元 戸司恵美子(27期) 渡邊
- 正己(14期) 楠利文(5期) 服部豊(15期)
- 山田勅(18期) 太田耕造(18期) 今田幸
- 江(19期) 服部俊之(15期) 大山潤子(香
- 木の森研修生(14期) 野田明弘(瑞穂14
- 期) 前田喜信(8期) 石川義之(5期) 三宅
- 弘文(12期) 渡利勇(4期) 太田周枝(5
- 期) 酒井富雄(22期) 三宅光寛(21期) 伊
- 崎悦子(14期) 二口二千元 三宅雅寛
- (23期) 山田裕三(39期) 佐々木チズ子(6
- 期) 渡辺勤(11期) 中山正雄(21期) 宮田
- 勝(14期) 本田博(10期) 室永和子(瑞穂
- 6期) 下瀬忠枝(5期) 花本保博(10期) 隅
- 川和子(6期) 上田敏道(19期) 佐藤直子
- (26) 竹内常年(18期) 中村延枝(6期) 福
- 岡幸雄(13期) 浦田庸子(6期) 三宅光治
- (10期) 山本明子(17期) 熱田和人(6期)
- 中森勝三(13期) 後藤勝子(6期) 岡本博
- 仁(15期) 木村信恵(18期) 山本賀代子(32
- 期) 平井美千枝(17期) 日高勇(19期) 服
- 部真二(17期) 日向護(17期) 荒瀬淳(6
- 期) 三宅和子(17期) 岩岡忠夫(15期) 高
- 山恒子(15期) 森脇好恵(16期) 前田喜信
- (8期) 三宅良二(35期)
- 一口千円 上田昭臣(17期) 日野勇夫
- (瑞穂7期) 倉持桂子(14期) 日野紀世子
- (瑞穂13期) 日野原育生(8期) 月森敏雄
- (32期) 小林千賀(13期) 一谷邦男(9期)
- 小尾保子(6期) 梶常子(7期) 久長瑞枝
- (5期) 枝久保美千恵(10期) 濱田逸子(14
- 期) 日高文三(瑞穂1期) 稲田聿(8期)
- 伊賀美穂(21期) 斎藤均(19期) 榎美津枝
- (13期) 沖征広(14期) 沖美知江(18期) 日
- 野山勉(10期) 森岡武(14期) 坂根節男(13
- 期) 伊東順子(23期) 植原稔子(10期) 八
- 田志津江(21期) 日野修治(17期) 洲浜豊
- 和(12期) 高橋廣(13期) 藤橋百合恵(31
- 期) 狩野恵(13期) 神田信子(23期) 山本
- 信子(13期) 門屋邦子(12期) 島村不二子
- (19期) 森脇清(17期) 江藤洋子(13期) 宇
- 津本由紀子(8期) 榎満男(8期) 三宅伸
- 二(29期) 雨宮寿子(13期) 植田豊(13期)
- 日高正行(10期) 柳瀬百合子(8期) 敬称

略

# 第38回総会

6階「紅梅」

## 開催のご案内

最大のイベント、「支部総会」。本年度は5月25日(土曜日)に、会場は昨年同様、品川区五反田の「ゆうぽうと」にて開催することになりました。

はるばる品南町から、卒業生会の渡辺生紀(4期) 井原会長、三宅美明校長先生(24期)にご出席頂く予定です。

また今年、還暦、古稀、喜寿、傘寿をお迎えの方は、この年だけの出席も大歓迎です。同期の方とお誘い合わせの上、ぜひ出席頂き、「元氣な顔を見せちゃんさい」。ささやかですが記念品をご用意しております。

何かとお忙しいかと存じますが、万障お繰り合わせの上お出かけ下さいますようお願い申し上げます。

日時5月25日

土曜日 正午

場所 五反田

「ゆうぽうと」

品川区西五反田8-4-13

電話〇三三四九四一六四七三

会費男性八、〇〇〇円

女性六、〇〇〇円

(当日会場にて申し受けます)

(準備都合上、五月五日までに同封の返信用はがきにて、出欠をご連絡下さいますようお願いいたします)

### 矢上の方言

はあ、忘れんさつたろう。矢上弁、たまにやあ思い出しちゃんさいよ。

前号の問題「もとおらんこと」難しかったかな。これを言う人は周りの人からは良く思われません。これを言うちゃあいけん。

正解は「理屈、道理、筋に合わないこと」「屁理屈」「訳の分からないこと」「わがまま」でした。思い出しんさつたかな。都会での生活が長いけえ、忘れんさつたんだらう。子供の頃にはこれを言うで、周りの人を困らせたり、親に叱られたことがある人もおりんさつたう。

百二十一名方から返信を頂きました。正解者は、酒井富雄(22期) 太田耕造(18期) 服部豊(15期) 三宅光寛(21期) 本田博(10期) 渡利勇(4期) 平井美千枝(17

### 編集後記

一年が経つのがなんと早いこと。あの東日本大震災から早2年。ついでこの間の出来事のようにもありますが、2年、復興には、まだまだ長い道のりのようです。一日も早い復興を祈念しております。

一年ぶりの矢高コースとなりました。どうぞお許し下さい。お詫び申し上げます。頂きました原稿は昨年お寄せ頂きました原稿です。ご了承ください。原稿有難うございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

掲載させて頂きました懐かしい写真は4期の原田達真先輩よりお預かりしたアルバムからの二枚です。ようこそご覧ください。

次回発行は9月の予定です。皆様からの原稿をお待ちしております。テーマは自由。身近なことから、専門的なことまで、連載も結構です。また個別にお願いさせて頂きますが、その節にはご協力の程、どうぞ宜しくお願いします。十分注意しておりますが誤字脱字や、見づらいところもあろうかと思えます。どうぞお許し下さい。お気づきの点がありましたら何なりと申し付け下さい。

いよいよ春です。今年は桜の開花が例年よりも早いようです。花粉症が心配ですがどうぞご自愛下さい。五月の総会でお会いするのを楽しみにしています。

三宅 良二(35期) 矢上出身